

人権啓発(同和問題啓発)DVDライブラリー(令和6年4月1日現在)

タイトル	時間	概要
公正採用選考のこころ	25分	公正な採用選考をしていくうえで最も大切なのは人権尊重の意識を持つことです。 このDVDは、採用選考における人権意識のあり方を考える素材として、女性への偏見や、年齢を問わない採用、部落差別問題など、採用選考担当者にとって必要な公正採用選考のための情報を幅広く取り上げています。担当者必見のDVDとしてご活用ください。
内定者からの手紙	25分	採用選考のメインとなる応募用紙や面接、筆記試験などには注意が行き届いても、内定後の書類提出などで人権的な配慮を欠くケースがあったり、採用選考が事業所ごとの判断に任せられ、公正な採用選考の意義が広く社内に浸透していない場合もあります。 このDVDでは、採用選考のプロセスの隅々まで、さらに会社全体に広くいきわたることの重要性をテーマにストーリーを構成しています。
どうしてそんなこと聞くの	27分	エントリーシートを活用することは、採用選考の新たな可能性につながる反面、それによつた問題事例も発生しています。予断や偏見を取り払い、適正と能力のみを判断基準とする公正な採用選考をすることが大切です。 このDVDでは、エントリーシートのあり方を考えることをきっかけに、採用選考担当者にとって必要十分な、公正採用選考のための情報を紹介していきます。
本当の出会いのために	27分	このビデオでは、エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかに受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のある方が実現できるかを、ドラマスタイルで提起していきます。
だれにでも開かれていますか	28分	採用する側が門戸を狭め、特定の人に絞った採用を志向するようになれば、応募者の職業選択の自由を侵すこととなります。 このDVDは、採用選考において企業が門戸を広く開き、人権に対する感覚を高めていくことが非常に重要であるという視点で、公正な採用選考を進めることを図ります。
みんなで語ろう！ 公正な採用選考	26分	企業の人事部門担当者にとって、公正な採用選考の知識とそれを具現化する技能は体得しておくべきものです。 このDVDでは、職場でありがちな採用選考にかかわる事例を短く取り上げ、その事例から考えるべき公正採用選考の基本的な考え方を学ぶものです。悩める3人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、わかりやすく公正な採用選考を読み解いていきます。
なぜ企業に人権啓発が必要なのか	22分	企業にとっての人権啓発、具体的な人権課題とは何でしょうか。 このDVDは、人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の会社生活の一コマを切り取った分かりやすいドラマとして構成し、改めて考えていただくための素材としてご活用いただけるものとなっています。
フェアな会社で働きたい	25分	人権尊重のための社員教育が重要になっていますが、社員が、人権啓発について、具体的に自分のこととしてとらえることは難しいことでもあります。 このDVDは、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ教材として活用いただけます。
人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	25分	いま、企業は利潤追求だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められており、そのために企業内で人権啓発の必要性が高まっています。 このDVDでは、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例を取り上げながら考えていきます。
”尊重する”から始めよう	29分	このDVDでは、採用選考にかかわる事例を取り上げ、公正な採用選考の基本的な考え方と、その原点である同和問題と人権尊重のこころを学びます。

公正な採用選考が企業にもたらすもの	25分	このDVDでは、公正採用選考の意義やいかに公正さを守っていくかについて、具体的な事例をふんだんに盛り込み、企業の採用担当者の目線でわかりやすく描いています。
なぜ公正採用選考は基本なのか	25分	ある企業を舞台に、人事部の採用担当者たちがさまざまな部署を訪ね、採用選考のための面接のロールプレイを重ねることを描いた作品です。不適切な質問とはどういうもので、なぜ不適切なのか。逆に適切な質問とはどのようなものか。そもそもなぜ公正な採用選考は基本なのかということに向き合っていく内容です。
出会いを豊かなものに	30分	ある架空の企業を舞台に、その企業グループ各社の人事担当者が集まってより良い採用選考のあり方を考えるという設定で物語が進行していきます。立場・知識の違う多様な採用担当者の目線で視聴可能な作品です。
ともに歩むために	28分	ある企業の人事職員が採用選考において相次ぐ内定辞退に直面し、さらに就活情報サイトでの批判的な書き込みコメントをきっかけに、自身の会社できちんと公正な採用選考が行われていたのか、人権意識やCSR(企業の社会的責任ある活動)の観点で無意識のつまずきが無かったか、採用プロセスの検証と点検を行っていくことで、改めて公正な採用選考に向き合う内容です。
扉をひらく、未来をひらく ～公正な採用選考～ 本編/ダイジェスト版	【本編】 29分 【ダイジェ スト版】 6分	初めて採用責任者を務める人事部の主人公を中心に、家族に関する質問を応募者にしてしまった社員、WEB面接時に応募者の部屋について触れてしまった社員など若手から部長、社長まで様々な年代、立場の人物が登場します。 そのような登場人物の失敗事例をドラマ形式で振り返り、「本人に責任のない事項の把握」「本来自由であるべき事項の把握」「採用選考の方法」などをテーマに、「公正な採用選考」についての理解を深めていく映像です。